

PRESS
RELEASE国立大学法人
徳島大学第 2 回全国共同利用・共同研究「酵素学研究拠点」
シンポジウムの開催について

徳島大学疾患酵素学研究センター（センター長：木戸 博）では、第 2 回全国共同利用・共同研究「酵素学研究拠点」シンポジウムを以下のとおり開催します。

1. 概要

徳島大学疾患酵素学研究センターでは、平成 22 年 4 月より全国共同利用・共同研究「酵素学研究拠点」として運営を開始いたしました。酵素学研究拠点活動の一環として、下記のとおりシンポジウムを開催いたします。

2. イベント名

第 2 回全国共同利用・共同研究「酵素学研究拠点」シンポジウム
－ 難治性疾患への挑戦（糖尿病と自己免疫） －

3. 日時 平成 23 年 6 月 17 日（金） 13:00～17:50

4. 場所 ヒルトン大阪（大阪市北区梅田 1-8-8）

5. プログラム

13:00～13:25 開会・来賓挨拶

13:25～15:25 講演 I

蛸名洋介（徳島大学疾患酵素学研究センター 教授）

「インスリン受容体をめぐる糖尿病研究」

清野 進（神戸大学大学院医学研究科 教授）

「新たなインスリン分泌機構と糖尿病におけるその意義」

15:45～17:45 講演 II

松本 満（徳島大学疾患酵素学研究センター 教授）

「遺伝性自己免疫疾患の原因遺伝子 Aire の機能解析」

平野俊夫（大阪大学 教授）

「インターロイキン 6 アンプと自己免疫疾患：4 ステップモデル」

17:45～17:50 閉会挨拶

6. 特記事項 入場無料

お問い合わせ先

徳島大学疾患酵素学研究センター

責任者 センター長 木戸 博

担当者 免疫病態研究部門

教授 松本 満

電話番号 088-633-7432

メールアドレス kyoten@ier.tokushima-u.ac.jp